ウィークリー・マーケット

2026年4月第5週号（2026年4月27日発行）

amova アモーヴァ・アセットマネジメント　アセットマネジメント(am)をムーヴ(move)する

Weekly Market

ご参考資料

主要指標の動き

2026年4月24日時点（1週間前＝4月17日、3カ月前＝1月24日、6カ月前＝2025年10月24日、1年前＝4月24日）なお、休場の場合は直前の営業日のデータを使用

	指標	先週末	騰落率(%) 週間	3カ月	6カ月	1年	25年末比
世界	世界株価 注1	592.09	▲ 0.2	3.8	7.8	32.6	6.1
	先進国株価 注2	14,918.88	▲ 0.3	3.2	6.6	30.5	5.0
	先進国(除く日本)株価 注3	17,207.16	▲ 0.3	3.3	6.4	30.4	4.8
	新興国株価 注4	883.11	0.8	7.7	16.8	50.3	15.2
日本	日経平均株価	59,716.18	2.1	10.9	21.1	70.4	18.6
	JPX日経インデックス400	33,872.37	▲ 0.5	3.6	14.9	44.3	10.3
	TOPIX (東証株価指数)	3,716.59	▲ 1.2	2.4	13.7	43.4	9.0
	東証プライム市場指数	1,915.91	▲ 1.2	2.4	13.8	43.6	9.1
	東証スタンダード市場指数	1,665.61	▲ 1.4	1.5	11.2	32.7	8.3
	東証グロース市場指数	994.41	▲ 2.4	4.5	4.9	18.1	12.5
米国	NYﾀﾞｳ 工業株30種	49,230.71	▲ 0.4	0.3	4.3	22.8	2.4
	S&P 500種	7,165.08	0.5	3.6	5.5	30.6	4.7
	ナスダック総合	24,836.60	1.5	5.7	7.0	44.7	6.9
	ナスダック100	27,303.67	2.4	6.6	7.7	42.1	8.1
	ﾌｨﾗﾃﾞﾙﾌｨｱ半導体	10,513.66	10.0	32.1	50.7	149.8	48.4
欧州	欧州 ｽﾄｯｸｽ・ﾖｰﾛｯﾊﾟ600	610.65	▲ 2.5	0.4	6.1	17.7	3.1
	英国 FTSE100	10,379.08	▲ 2.7	2.3	7.6	23.5	4.5
	ユーロ圏 ユーロ・ストックス	629.49	▲ 2.7	0.3	5.2	18.0	2.8
	ドイツ DAX	24,128.98	▲ 2.3	▲ 3.1	▲ 0.5	9.4	▲ 1.5
アジア・オセアニア	中国 CSI300	4,769.37	0.9	1.4	2.3	26.0	3.0
	中国 上海A株	4,278.28	0.7	▲ 1.4	3.3	23.8	2.8
	中国 深圳A株	2,870.41	▲ 0.0	▲ 0.1	10.1	43.7	8.4
	中国 創業板	3,667.79	▲ 0.3	9.5	15.6	89.5	14.5
	香港 ハンセン	25,978.07	▲ 0.7	▲ 2.9	▲ 0.7	18.6	1.4
	台湾 加権	38,932.40	5.8	21.8	41.4	99.9	34.4
	韓国 KOSPI	6,475.63	4.6	29.8	64.3	156.7	53.7
	シンガポール ST	4,922.86	▲ 1.5	0.6	11.3	28.5	6.0
	マレーシア FBM KLCI	1,720.34	1.5	0.0	6.6	14.2	2.4
	タイ SET	1,456.10	▲ 1.8	10.8	10.8	27.0	15.6
	インドネシア ｼﾞｬｶﾙﾀ総合	7,129.49	▲ 6.6	▲ 20.3	▲ 13.8	7.8	▲ 17.5
	フィリピン 総合	5,943.49	▲ 0.9	▲ 6.2	▲ 0.7	▲ 3.5	▲ 1.8
	ベトナム VN	1,853.29	2.0	▲ 0.9	10.1	51.5	3.9
	インド SENSEX	76,664.21	▲ 2.3	▲ 6.0	▲ 9.0	▲ 3.9	▲ 10.0
	豪州 S&P/ASX200	8,786.52	▲ 1.8	▲ 0.8	▲ 2.6	10.3	0.8
中南米 他	ブラジル ボベスパ	190,745.02	▲ 2.5	6.6	30.5	41.7	18.4
	メキシコ IPC	69,230.56	▲ 0.9	1.5	13.2	22.8	7.7
	南ｱﾌﾘｶ FTSE/JSEｱﾌﾘｶ全株	116,566.00	▲ 3.9	▲ 4.7	5.5	28.7	0.6
債券	日本国債 注5	292.40	▲ 0.1	▲ 0.3	▲ 5.3	▲ 8.1	▲ 2.3
	先進国(除く日本)国債 注6	1,079.03	▲ 0.6	0.2	1.1	4.4	0.6
	新興国債券 注7	938.59	▲ 0.5	1.8	3.3	12.4	2.5
利回り*	日本国債2年物	1.359	-0.013	0.108	0.426	0.682	0.181
	日本国債10年物	2.439	0.015	0.182	0.780	1.113	0.373
	日本国債20年物	3.304	0.029	0.111	0.700	1.095	0.320
	日本国債30年物	3.677	0.043	0.037	0.613	0.978	0.276
	米国債2年物	3.780	0.071	0.185	0.297	-0.020	0.305
	米国債10年物	4.302	0.052	0.076	0.299	-0.015	0.133
	米国債20年物	4.888	0.034	0.100	0.324	0.085	0.094
	米国債30年物	4.909	0.023	0.082	0.315	0.132	0.064
	ドイツ国債2年物	2.547	0.139	0.418	0.579	0.862	0.425
	ドイツ国債10年物	2.994	0.034	0.088	0.368	0.546	0.139
	イタリア国債10年物	3.777	0.099	0.264	0.361	0.232	0.226
	スペイン国債10年物	3.444	0.055	0.172	0.284	0.353	0.156
商品など	東証REIT(配当込み)	5,145.97	▲ 1.3	▲ 3.8	▲ 1.0	17.0	▲ 4.3
	ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙREIT指数 注8 (米ﾄﾞﾙ・ﾍﾞｰｽ)	830.71	▲ 1.5	6.8	6.8	18.4	8.9
	ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙREIT指数 注8 (ﾍｯｼﾞなし・円ﾍﾞｰｽ)	1,018.95	▲ 0.4	7.7	11.5	32.6	10.8
	香港REIT 注9	649.15	0.8	7.5	▲ 1.0	17.5	9.6
	オーストラリアREIT 注9	1,222.79	0.2	▲ 8.0	▲ 14.4	2.6	▲ 9.5
	北海ブレント原油先物	105.33	16.5	59.9	59.7	58.3	73.1
	WT原油先物	94.40	12.6	54.6	53.5	50.3	64.4
	ニューヨーク金先物	4,740.90	▲ 2.8	▲ 5.5	14.6	41.6	9.2
	CRB指数	379.06	4.5	21.4	25.1	27.3	26.9
	シンガポール鉄鉱石先物	106.61	0.8	2.0	2.3	7.2	1.2
	S&P MLPﾄｰﾀﾙﾘﾀｰﾝ指数	11,717.73	2.2	10.7	21.9	20.5	17.6
	S&P BDCﾄｰﾀﾙﾘﾀｰﾝ指数	385.03	▲ 4.0	▲ 8.6	▲ 5.2	▲ 6.3	▲ 7.7
	ビットコイン	77,746.35	0.5	▲ 12.9	▲ 29.9	▲ 16.8	▲ 11.3

＊「利回り」変化のデータは、騰落率(%)ではなく、騰落幅

注8 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙREIT指数　：S&PｸﾞﾛｰﾊﾞﾙREIT指数(配当込み)

注9 香港/ｵｰｽﾄﾗﾘｱREIT指数　：S&Pの各地域/国REIT指数(配当込み、現地通貨ﾍﾞｰｽ)

	為替(米ﾄﾞﾙ・ｲﾝﾃﾞｯｸｽを除き、対円)	先週末	騰落率(%) 週間	3カ月	6カ月	1年	25年末比
北米	米ドル・インデックス	98.53	0.4	1.0	▲ 0.4	▲ 0.8	0.2
	米ドル	159.38	0.5	2.4	4.3	11.7	1.7
	カナダ・ドル	116.64	0.7	2.6	6.8	13.3	2.1
欧州	ユーロ	186.86	0.1	1.5	5.1	15.1	1.5
	英ポンド	215.78	0.6	1.6	6.1	13.4	2.2
	スイス・フラン	203.06	0.1	1.8	5.7	17.8	2.7
	スウェーデン・クローナ	17.29	▲ 0.1	▲ 0.7	6.3	16.3	1.6
	アイスランド・クローネ	1.298	▲ 0.1	2.9	4.6	15.8	4.0
	ノルウェー・クローネ	17.10	1.1	7.3	12.1	24.7	10.1
	デンマーク・クローネ	25.00	0.1	1.4	5.0	14.9	1.5
アジア・オセアニア	中国人民元	23.33	0.4	4.0	8.7	19.2	3.9
	香港ドル	20.34	0.4	1.8	3.4	10.7	1.0
	台湾ドル	5.06	0.8	2.6	1.9	15.6	1.4
	韓国ウォン(100ｳｫﾝ当たり)	10.80	▲ 0.6	1.4	1.6	8.4	▲ 0.5
	シンガポール・ドル	124.91	▲ 0.0	2.0	6.1	14.8	2.5
	マレーシア・リンギ	40.29	0.1	2.2	11.2	23.7	4.4
	タイ・バーツ	4.92	▲ 0.9	▲ 1.8	5.1	15.3	▲ 1.0
	ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ・ﾙﾋﾟｱ(100ルピア当たり)	0.925	0.2	▲ 0.1	0.5	9.4	▲ 1.5
	フィリピン・ペソ	2.629	▲ 0.9	▲ 1.9	0.9	4.3	▲ 1.0
	ﾍﾞﾄﾅﾑ・ﾄﾞﾝ(100ドン当たり)	0.605	0.7	1.9	4.2	10.2	1.5
	インド・ルピー	1.69	▲ 0.4	▲ 1.7	▲ 2.7	1.3	▲ 3.1
	オーストラリア・ドル	113.95	0.1	6.2	14.4	24.7	9.0
	ニュージーランド・ドル	93.72	0.4	1.4	6.7	9.6	3.8
中南米	ブラジル・レアル	31.99	0.4	8.6	12.8	27.5	12.3
	メキシコ・ペソ	9.17	0.1	2.2	10.6	25.9	5.4
	ｺﾛﾝﾋﾞｱ・ﾍﾟｿ(100ペソ当たり)	4.48	1.4	5.0	12.9	34.0	8.0
	チリ・ペソ(100ペソ当たり)	17.80	▲ 1.6	▲ 1.0	9.6	16.6	2.3
	ペルー・ヌエボ・ソル	45.73	▲ 1.0	▲ 1.5	1.2	17.8	▲ 1.9
東欧	ポーランド・ズロチ	44.02	▲ 0.3	0.7	5.1	15.8	0.9
	ﾊﾝｶﾞﾘｰ・ﾌｫﾘﾝﾄ(100ﾌｫﾘﾝﾄ当たり)	51.20	▲ 0.8	6.3	12.4	28.1	7.0
	ルーマニア・レイ	36.72	0.3	1.6	5.0	12.5	1.6
	トルコ・リラ	3.54	0.1	▲ 1.4	▲ 2.9	▲ 4.7	▲ 2.7
その他	南アフリカ・ランド	9.64	▲ 0.9	▲ 0.2	8.8	27.0	1.8
	エジプト・ポンド	3.03	▲ 1.0	▲ 8.3	▲ 5.7	8.2	▲ 7.9

（騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス▲の場合は円高）

注1 世界株価指数　：MSCIｵｰﾙｶﾝﾄﾘｰﾜｰﾙﾄﾞ・ｲﾝﾃﾞｯｸｽ(米ﾄﾞﾙ・ﾍﾞｰｽ、税引後配当込み)

注2 先進国株価指数　：MSCIﾜｰﾙﾄﾞ・ｲﾝﾃﾞｯｸｽ(米ﾄﾞﾙ・ﾍﾞｰｽ、税引後配当込み)

注3 先進国(除く日本)株価指数　：MSCI-KOKUSAIｲﾝﾃﾞｯｸｽ(米ﾄﾞﾙ・ﾍﾞｰｽ、税引後配当込み)

注4 新興国株価指数　：MSCIｴﾏｰｼﾞﾝｸﾞ・ﾏｰｹｯﾄ・ｲﾝﾃﾞｯｸｽ(米ﾄﾞﾙ・ﾍﾞｰｽ、税引後配当込み)

注5 日本国債指数　：FTSE日本国債ｲﾝﾃﾞｯｸｽ(円ﾍﾞｰｽ)

注6 先進国(除く日本)国債指数　：FTSE世界国債ｲﾝﾃﾞｯｸｽ(除く日本、米ﾄﾞﾙ・ﾍﾞｰｽ)

注7 新興国債券指数　：JPﾓﾙｶﾞﾝ・ｴﾏｰｼﾞﾝｸﾞ・ﾏｰｹｯﾂ・ﾎﾞﾝﾄﾞ・ｲﾝﾃﾞｯｸｽ・ﾌﾟﾗｽ(ﾍｯｼﾞなし・米ﾄﾞﾙ・ﾍﾞｰｽ)

※右表の為替ﾚｰﾄは原則としてﾆｭｰﾖｰｸの17時時点のものであり、弊社投資信託の基準価額の算定に用いられるものと大きく異なることがあります。また、ビットコインのﾃﾞｰﾀもﾆｭｰﾖｰｸ17時時点です。

※指数に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利は、当該指数の算出元または公表元に帰属します。

※データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

信頼できると判断したデータをもとにアモーヴァ・アセットマネジメントが作成

アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社

2025年9月1日付で、日興アセットマネジメント株式会社から社名変更しました。

当資料は、アモーヴァ・アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

先週の主な出来事（株式市場での反応を○、△、×の順で評価）

日付	市場の反応	国・地域	指標など（コメント）
4月20日（月）	△	世界	**ｲﾗﾝがﾎﾙﾑｽﾞ海峡を再封鎖、米軍はｲﾗﾝ船籍を拿捕** ｲﾗﾝの大統領報道官は18日の声明で、ﾎﾙﾑｽﾞ海峡を再び封鎖したことを明らかにした。また、ｲﾗﾝの国営通信は19日、同国が米国との協議の再開に向けた交渉を拒否したと報じた。一方、ﾄﾗﾝﾌﾟ米大統領は19日、米軍がｲﾗﾝ船籍の貨物船を拿捕したことを明らかにしたほか、米代表団が20日夜にﾊﾟｷｽﾀﾝ入りし、ｲﾗﾝとの再協議に臨むとした。20日には、米軍によるｲﾗﾝ船籍の拿捕を受けて原油先物価格が急反発した。ただし、前週末の米国で半導体株指数が最高値を更新するなど、株式相場が上昇したことが好感され、日本や台湾、韓国で株式相場が反発した。中国本土・香港株式も、米国とｲﾗﾝの協議進展への期待などから反発した。
	×	欧米	**米国とｲﾗﾝとの交渉の先行き不透明感が拡がる** ｲﾗﾝ外務省の報道官は、米国との再協議に関する計画はなく、何も決定していないと会見で述べた。一方、ﾄﾗﾝﾌﾟ米大統領は、21日までとみられていた、ｲﾗﾝとの間の2週間の停戦について、期限は22日夜だとしたほか、それを延長する可能性は低いとした上で、ｲﾗﾝとの協議が21日夕方ないし22日朝に再開するとの見方を示した。米国とｲﾗﾝとの交渉の先行き不透明感を背景に原油先物が反発した一方、金先物は利益確定売りなどから反落した。また、欧米の株式相場が反落したほか、国債利回りは欧州で上昇、米国ではほぼ横ばいとなった。
21日（火）	△	ｱｼﾞｱ	**日銀、4月も利上げを見送る公算が大きいとの報道が相次ぐ** 前日の米国で半導体株指数が最高値を更新した流れを受け、ｱｼﾞｱでも関連株が買われ、台湾や韓国の株式相場が続伸したほか、日本でも日経平均株価が続伸したが、TOPIXは小反落となった。なお、日本の国債利回りは、日銀が翌週の金融政策決定会合で利上げを見送る公算が大きいとの報道が相次いだことなどから低下した。外国為替市場では、円相場が1ﾄﾞﾙ＝159円台に下落した。また、中国本土株式は政策期待などから続伸、香港株式も米国とｲﾗﾝの交渉進展への期待などを背景に続伸した。
	×	米国	**ﾊﾞﾝｽ副大統領、ﾊﾟｷｽﾀﾝ訪問を保留と一部で報じられる** 3月の小売売上高は市場予想を上回り、全体で前月比+1.7%、ｺｱでは+0.7%と、それぞれ、1年ぶり、7ヵ月ぶりの高い伸びとなった。また、ﾊﾞﾝｽ副大統領のﾊﾟｷｽﾀﾝ訪問が保留になったと一部で報じられたことなどから、米国とｲﾗﾝの交渉を巡る不透明感が強まり、原油先物が続伸した。欧米の国債利回りが上昇したほか、欧州の株式相場は続落した。米株式市場では、買いが先行したが、ﾊﾞﾝｽ副大統領のﾊﾟｷｽﾀﾝ訪問保留との報道などを受け、相場は引けでは続落した。外国為替市場でﾄﾞﾙが買われた一方、金先物は売られた。
22日（水）	○	世界	**ﾄﾗﾝﾌﾟ米大統領、ｲﾗﾝとの停戦延長を発表** ﾄﾗﾝﾌﾟ米大統領は21日、ﾊﾟｷｽﾀﾝからの要請を受け、ｲﾗﾝとの停戦を延長するとSNSに投稿した。延長はｲﾗﾝとの協議が終了するまでとし、同国の港湾の封鎖措置についても続けるとした。22日の日本では、一部の値嵩株が買われ、日経平均株価が最高値を更新した一方、輸出関連株や銀行株などは売られ、TOPIXは続落した。台湾や韓国の株式相場は続伸した。日本の国債利回りは、原油価格の高止まりでｲﾝﾌﾚ圧力が高まるとの見方などから上昇した。また、中国本土株式が続伸したが、香港株式は反落した。
	△	世界	**ﾎﾙﾑｽﾞ海峡でｲﾗﾝ革命防衛隊が船舶を拿捕、原油先物価格が上昇** ｲﾗﾝ革命防衛隊は、許可なくﾎﾙﾑｽﾞ海峡を航行したとして、船舶2隻を拿捕、さらに1隻を攻撃したと発表した。また、ｲﾗﾝの国会議長は、米国によるｲﾗﾝ港湾の封鎖は停戦合意違反であり、これが続く限り、ｲﾗﾝもﾎﾙﾑｽﾞ海峡を開放しないとSNSに投稿した。欧米の原油先物価格が続伸したほか、ｲﾝﾌﾚ圧力が高まるとの懸念などから、国債利回りも上昇した。また、欧州では株式相場が続落した。一方、米国では、ｲﾗﾝとの停戦延長が好感され、ﾊｲﾃｸ株が買われ、半導体株指数の最高値更新が続いたほか、堅調な企業決算が好感されたこともあり、株式相場は反発し、S&P500、ﾅｽﾀﾞｯｸ総合の両指数も最高値を更新した。
23日（木）	△	ｱｼﾞｱ	**日経平均株価が一時、初の6万円台乗せ** 日本では、前日に米国株式が半導体株などを中心に上昇したことを受け、株価指数先物や値嵩株などが買われ、日経平均株価が一時、初の6万円台乗せとなった。ただし、その後は利益確定売りなどに押され、引けでは反落したほか、TOPIXは続落した。また、韓国では株式相場が続伸したが、他の市場では、中東情勢を巡る先行き不透明感などから総じて株安となった。
	×	欧米	**中東情勢の先行き不透明感が強まる** 4月のPMI(購買担当者指数)速報値が発表され、総合ﾍﾟｰｽでは、ﾕｰﾛ圏で前月比▲2.1ﾎﾟｲﾝﾄの48.6と、市場予想を下回り、好・不調の境目の50を割り込んだ。英国および米国では、ともに+1.7ﾎﾟｲﾝﾄの52.0と、予想を上回った。一方、米国の18日までの週の新規失業保険申請件数は21.4万件と、市場予想を上回る増加となった。欧州では、ﾕｰﾛ圏のPMIが下振れしたものの、物価上昇が示唆されたほか、原油価格の高止まりもあり、国債利回りが上昇した。株式相場はﾏﾁﾏﾁだった。また、ｲﾗﾝの国会議長が米国との交渉担当を退くとｲｽﾗｴﾙのﾃﾚﾋﾞ局がSNSに投稿したほか、ｲﾗﾝの首都ﾃﾍﾗﾝで防空ｼｽﾃﾑが作動したと報じられた。さらに、ﾎﾙﾑｽﾞ海峡に機雷を敷設しようとする船舶に対して射撃するよう、ﾄﾗﾝﾌﾟ米大統領が米海軍に命じた。中東情勢の先行き不透明感が強まり、原油先物が続伸した。米国では、新規失業保険申請件数の発表を受け、国債利回りが低下する場面もあったが、原油価格の続伸を受け、引けでは上昇した。株式市場では、中東情勢の先行き不透明感が嫌気されたほか、ｿﾌﾄｳｪｱ関連銘柄が売られたことなどから、相場が反落した。前日のIT大手の決算発表で、1-3月期のｿﾌﾄｳｪｱ関連事業の売上高成長率が前期から鈍化したことなどを受け、AI(人工知能)による既存製品・ｻｰﾋﾞｽ代替への懸念が改めて拡がったことなどが、ｿﾌﾄｳｪｱ関連銘柄の売りにつながった。
24日（金）	○	ｱｼﾞｱ	**米半導体大手、強気の業績見通しを示す** 前日の米国で半導体株指数の最高値更新が続いたほか、引け後に半導体大手が発表した4-6月期の売上高および利益見通しが市場予想を上回った。24日には、日本や台湾でも半導体関連株が買われたことなどから株式相場が反発し、日経平均株価は最高値を更新して引けた。ただし、原油価格の高止まりなどを背景に、日本の国債利回りが上昇したほか、円相場は弱含みとなった。
	○	世界	**米・ｲﾗﾝ協議の再開期待が拡がる、米FRB議長の刑事捜査は終了** ｲﾗﾝの外相が、ﾊﾟｷｽﾀﾝを訪問するとSNSに投稿したことなどを受け、欧米の原油先物が売られた。欧州では、国債利回りが低下したが、株式相場は続落した。米国では、大統領報道官が、ｲﾗﾝとの戦闘終結に向けた交渉団を25日にﾊﾟｷｽﾀﾝに送る方針を明らかにした。また、司法省は、FRB(連邦準備制度理事会)のﾊﾟｳｴﾙ議長が本部の改修工事を巡って虚偽の証言をしたとして行なってきた刑事捜査を終了すると明らかにした。これらを受け、国債利回りが低下した。株式市場では、前日に半導体大手が示した業績見通しが好感され、同社株が急騰したほか、関連銘柄も買われ、半導体株指数が最高値を更新した。S&P500、ﾅｽﾀﾞｯｸ総合の両指数は反発し、最高値を更新したが、ﾆｭｰﾖｰｸ・ﾀﾞｳ工業株30種はｴﾈﾙｷﾞｰ株が売られたことなどから続落した。

今週および来週前半の主な注目点（高:注目度大、中:注目度中、低:ご参考）

日付	注目度	国・地域	指標など（コメント）
30日（木）	高	米国	**1-3月期のGDP速報** 10-12月期は前期比年率+0.5%だった。1-3月期の予想は+2.2%となっている。
5月1日（金）	高	米国	**4月のISM(供給管理協会)製造業景況指数** 3月は52.7だった。4月の予想は53.1となっている。同指数は50が好・不調の境目。

上記のほか、日銀の金融政策決定会合が27・28日、米FRBのFOMC(連邦公開市場委員会)が28・29日、ECB(欧州中央銀行)の政策理事会が29・30日に開催される。また、米国で、4月の消費者信頼感指数(28日)、2・3月の住宅着工件数(29日)、3月のPCE(個人消費支出)物価指数(30日)、IT大手の決算(29・30日)の発表が予定されているほか、中国の4月のPMI、ﾕｰﾛ圏の1-3月期のGDP速報および4月の消費者物価指数速報が30日に発表される。来週5日には、米国の4月のISM非製造業景況指数および2・3月の新築住宅販売件数が発表される。

信頼できると判断したデータをもとにアモーヴァ・アセットマネジメントが作成

アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社

2025年9月1日付で、日興アセットマネジメント株式会社から社名変更しました。
当資料は、アモーヴァ・アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。